

愛媛県における空飛ぶクルマ社会実装に向けた取組み

空飛ぶクルマは次世代モビリティとして、人口減少や少子高齢化など、多くの社会課題を抱える地方において、過疎・離島交通、救急医療、災害救助、観光・レジャーなどに大きな役割を果たすとともに、新たなビジネスの創出が期待されており、県においてもソロ飛ぶクルマの社会実装に向け、機運醸成や社会受容性の向上に取り組んでいる。

1 空飛ぶクルマとは

「垂直離着陸」、「電動」、「将来的な自動運転化」の条件を満たす航空機

2 令和7年度の県の主な取組

大洲まつり「おまつり村」での空飛ぶクルマ実証飛行を大洲市と共同で実施。

- ・高度 30mまで上昇し、往復 480mの経路を無人で飛行。



※写真は地上での実機搭乗体験の様子。

3 愛媛県でのこれまでの取組み

年 月	内 容
R4.7	愛媛県における『空の移動革命』シンポジウム
R4.12	令和4年度第1回勉強会
R5.3	令和4年度第2回勉強会
R5.3	新居浜市及び今治市での「HEXA」で、県内初の有人実証飛行
R5.6～ R6.2	愛媛県における「空飛ぶクルマ」運航ルート等調査事業 ・県内外を結ぶルート、県内各地を結ぶルート、交通不便地域での利活用想定について調査
R5.6	令和5年度第1回勉強会（今治、新居浜、松山の3会場でワークショップ形式）
R5.10	令和5年度第2回勉強会
R6.2	令和5年度第3回勉強会
R6.9～ R7.2	愛媛県における「空飛ぶクルマ」離発着場候補地等環境調査事業 ・離発着場の整備等必要な事項、具体的な飛行経路の設定等に必要な事項、概略事業計画案 についての調査を今治市と共同で実施
R7.2	令和6年度第1回勉強会
R7.10	令和7年度第1回勉強会（自治体向け）
R7.11	空飛ぶクルマ実証飛行 ・大洲市と共同で、E-hang社の「EH-216S」で無人実証飛行